



平成 29 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 日本精蠟株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 社長執行役員 安藤 司
(コード番号 5010 東証第2部)
問 合 せ 先 執行役員総務部長 土屋 直紀
(TEL 03-3538-3061)

平成 28 年 12 月期通期連結業績予想との差異に関するお知らせ

本日公表の平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）決算短信の実績値が、平成 28 年 10 月 31 日に公表しました業績予想に比較して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期通期業績予想との差異（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）
(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 10 月 31 日発表)	23,530	610	290	50	2 円 79 銭
実績値 (B)	23,318	846	580	243	13 円 57 銭
増減額 (B-A)	△211	236	290	193	—
増減率 (%)	△0.9	38.7	100.3	386.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 12 月期)	29,250	△653	△729	△559	△31 円 21 銭

2. 差異の理由

第 4 四半期連結会計期間（10～12 月）において、①11 月以降の急激な円安による輸出ワックスの手取り額の増加と為替差益の発生 ②原油価格の上昇に伴う棚卸資産評価損の減少等により、同会計期間損益が予想より大幅に改善し、売上高 6,154 百万円（予想値 6,400 百万円）、営業利益 550 百万円（同 310）、経常利益 544 百万円（同 250）、親会社株主に帰属する四半期純利益 329 百万円（同 140）の実績となりました。この結果、実績値が前回（平成 28 年 10 月 31 日）公表の業績予想値を上回り、開示基準に該当いたしました。

以上